

春日部市立小湊小学校

自然体験



第5、6学年

特色

- 「総合的な学習の時間」を中心に、ホタルについて調べ、育てる活動を行っている。
- 育てた幼虫は敷地内にある「トトロの森」の堀に放流し、その環境づくりを通して身近な環境問題について学ぶ機会とし、心と命について考える本校の伝統ある活動となっている。

児童の感想

- 無事に育ってくれて安心した。放流するときには「夏に光ってね。」という思いだった。
- 夏、ホタルが光を放って飛んでいると聞いて、とても嬉しかった。とても良い取組だと思うので、これからも小湊小の伝統を引き継いでいってほしい。

成果

- 5年生の2学期から放流するまでの約8ヶ月間、ホタルの幼虫を育てることを通して、命の大切さとともに、動植物に優しい自然環境について考えることができた。また、ホタルが飛び交う姿に感動し、自然との関わりの大切さと素晴らしさを実感することができた。